

# 大名美恵子です

東海村村松 2401-2 電話・fax 284-0761

携帯電話 090-3961-8578

E-mail toukai@oona-mieko.info

## 東海村衛生センターの処理方式を変える計画について 説明聴取

豊岡に設置されています「衛生センター」は、し尿・浄化槽汚泥の処理を目的に、平成4年3月に竣工されました。

現状は、築33年を経過し、設備の老朽化が著しく、緊急停止のリスクが高まっているとのことです。

村内の処置環境は、下水道普及率が92%、し尿等の搬入量は減少傾向。(処理能力 40kl/日→現在の搬入量 13.21kl)

現状の処理方式は、河川放流方式。村はこれを、下水道放流方式にしたいとのことです。

スケジュールとしてはR6年度内、豊岡区自治会への説明。R7年度に都市計画変更。R8年度に実施設計。R9・R10年度に工事。

改修後の施設稼働をR11年度とする計画です。



東海村衛生センター

## みなさまお変わりありませんか？

今、新型コロナやインフルエンザが大変流行していると聞きます。そうした中で、私は、初めての体験をしました。19日の朝、「何かいつもと違う？」と体調の異変を感じ、ソファで休みました。そうこうしているうちに「熱？」と思い、計ってみると38度台、39度台と。「明日、臨時議会なのに熱は困るし、感染の有無の確認が必要」と、家族に休日診療のところへ電話を頼みましたが、「出なかった」との事。諦めて20日午前中に受診することに。

「コロナもインフルも陰性です」と言われ、解熱剤のみ処方。「えっ？」「熱高くてきついんだけど」と思いましたが、特に何も言われません。「普通の風邪」ってこと？でも、実は私自身の実感では風邪らしい症状も無かったのです。その後、解熱剤を飲んででもまた高熱となり、身体のおちこちが痛く、3日目には最高で40度まで上がってしまい、4日目にまた受診しましたが、20日の受診結果と同じです。その後熱の上がり具合が落ち着いてきて、現在は36.9度ですが、まだ、だるさが残り食欲が進みません。

25日の今日知ったのですが、常陸太田の友人も同じような状況になったとのことです。そして医師には「原因はわからない」と言われたとの事。友人は「死ぬかと思った」と言っているとのことで、私よりひどかったのだと思います。私も、身体の痛さから、「これってガンがあったのが分かったということか、これでは死ぬのも大変だな！」と、高熱の頭の中でぐるぐるしたことは事実です。

みなさまどうぞお気をつけいただきますよう祈っています。

現状の処理方式「河川放流」は、適切な処理をしたうえで透明水で久慈川に放流されています。下水道方式では、河川放流方式にはない工事に国庫補助があるなども含めて「改修費および10年間の維持管理費」を試算比較してみますと、約6億5千万円少ないとのことです。

下水道方式では、汚泥が処理工程を経て脱水され、重油を補助燃料に焼却されます(すでに行われている)。この点が気になりますが、みなさまのご意見をお伺いできればと考えております。(大名)

## 12月議会で同意を求められた件について、ご報告します

東海村名誉村民の選定について、同意を求められました。賛成しました。

提案された方は、故黒羽根弘一氏です。略歴等は、記入できませんが多くの皆様にご存知なのではないかとも思います。歴代名誉村民は、故川崎義彦氏、故根本時之介氏、故須藤富雄氏、照沼信邦氏(現在はご逝去)、故清野欣一氏です。次回選定での提案では、私は元村長の村上達也氏の登場を期待します。